

様式第4の二 (第4条、第5条関係)

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事 業 の 概 要						
タ ン ク 室 の 構 造 専 用	壁	延焼のおそれ のある外壁		床		
		その他の壁		出入口	(しきいの高さ cm)	
	屋 根			その他		
建築物の一部にタ ンク専用室を設け る場合の建築物の 構造		階数	設置階		建築面積	m <sup>2</sup>
		建築物の 構造概要				
タ ン ク の 構 造 ・ 設 備	形 状			常圧・加圧 ( kPa )		
	寸 法			容 量		
	材 質 、 板 厚					
	通 気 管	種 別		数	内径又は作動圧	
					mm kPa	
	安 全 装 置	種 別		数	作 動 圧	
					kPa	
液量表示装置			引火防止装置	有 ・ 無		
注 入 口 の 位 置			注入口付近の 接 地 電 極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要						
採 光 、 照 明 設 備		換気、排出の設備				
配 管						
消 火 設 備		警 報 設 備				
工 事 請 負 者 住 所 氏 名						電話

備 考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。